

## 06 整備手法 - 府内産木材の特徴と活用 -

### 大阪府内産木材の強み

- ・ 気候が安定しているため、年輪が細かく見た目や色合いが良い

### 大阪府内産木材の弱み

- ・ 供給量が少ないため、伐採のコストが高く、安定供給が出来ていない
- ・ 杉、ヒノキが大半で柔らかく圧縮しないと耐久力に弱いがその圧縮加工工場が大阪府内にない
- ・ 森林組合の製材所では規模の限界があることや、民間の大規模な製材所も大阪府内に立地していない。

### その他の課題

- ・ 伐採量：8000 m<sup>3</sup> / 年程度であり、建材利用が1/4（丸太の内半分利用）、使用せずに放置する木材が約1/3
- ・ 林業従事者の育成に10年程度必要（従事者、後継者確保の課題）

